



みぞぐち幸治

みせます つたえます つなげます

みぞぐち幸治事務所
〒868-0006
熊本県人吉市駒井田町1952-34
TEL 0966-22-5800
FAX 0966-22-5802
office@k-mizoguchi.com
http://www.k-mizoguchi.com

今回の定例会は、九月七日から十月三日まで行われました。熊本地震から一年五カ月が経過しようとする中で復旧・復興に向けた課題や今後の取組みを中心に議論が展開され、「熊本地震への対応分」、「台風第三号及び大雨による災害への対応分」などの補正予算をはじめとする議案などについて、審議されました。

また、代表質問及び一般質問では、熊本地震からの復旧・復興に関して、住まいの再建、グループ補助金、被災農家の再建、復興基金など多くの議員が、創造的復興に向けた現状と課題を踏まえて、県としての考え方や今後の取組みなどについて、その他、県政の様々な施策や課題などについて、全県的な視点から、あるいは、各地域の現状などを踏まえて、執行部に対する質問が展開されました。

未来に責任を持ち、創造的復興を目指して！ 「チーム熊本」で取り組みを加速化します！



各議員の質問と執行部からの答弁を通して、復興に向けた取組みが進む中で、本格的な復興（創造的復興）に向けての課題（住まいの再建や経済の再生など）、その他の県政の様々な課題などについて、全議員が改めて認識を共有できたのではないかと考えています。

今回可決された、この補正予算が速やかに、かつ的確に執行され、

九月定例会を終え、県議会としては、一日も早い熊本の再生に向け、引き続き、蒲島知事をはじめとする執行部などとして、しっかりと連携して、「チーム熊本」で、熊本の創造的復興を目指して、全力で取り組んでまいります。

熊本地震からの復興に向けた取組みや台風第三号・大雨による被害の復旧事業などが着実に進むことを期待しています。

私自身も、熊本地震からの創造的復興に向けての様々な課題を踏まえて、取組みを加速化していかねければならないと強く感じたところであります。

活動 Photo ライブ

音楽でつながろう！「あいだっ子」
あいだこども園創立50周年「記念事業・記念式典」

7月29日/あいだこども園創立50周年記念式典

学生インターンとの活動(8/5水天宮、8/21夏越し祭り)

熊本県民体育祭人吉選手団結団式

熊本県民体育祭 人吉選手団結団式

熊本山少林寺 織月道院 設立三十周年 祝賀会
院長 五段位昇格記念

8月13日/織月道院 設立30周年祝賀会

祝 鬼木町敬老会

敬老会への参加(鬼木町)

衆議院議員 金子 恭之 君を励ます

9月30日/金子恭之衆議院議員を励ます会

球磨畜産共進会

9月27日/球磨畜産共進会

▼編集後記
先の衆議院選挙で自民党の小泉進次郎氏は街頭でこう演説した。「昨日より今日、今日よりも明日がきっとよくなる」という期待感を持ち、毎日を暮らせる。誰もが取り残されていると思うことなく、一度失敗しても、何度でも挑戦できる社会をつくるのが、真の国民政党であり、真の国会議員の役割だ」。身内の自民党に対する自戒の念を込めた発言でもあるが、政治家が国民に示す真の「希望」とは何かについて改めて考えさせられた。私たちは県南の未来を託す選択ができたのだろうか。しっかりと胸を張って言いたい「Yes」だと。<K.T>

この会報のお問合せは
溝口幸治事務所
人吉市駒井田町1952-34
tel 0966-22-5800
fax 0966-22-5802
http://www.k-mizoguchi.com
E-mail:office@k-mizoguchi.com



発行 溝口幸治事務所
記載責任者 富山孝治



要望対応

10月18日、上益城郡益城町から西村博則 町長、稲田忠則 町議会議長をはじめとする行政、議会の関係者が、「益城町の市街地復興に向けた土地区画整理事業に関する要望」のため県議会を訪問され、県議会を代表して私に対応しました。私からは、土地区画整理事業についても、住民の方々と向き合いながら、行政や議会、民間がスクラムを組んでまちづくりについてしっかりと議論をすることを、そのことに対して、国や県がサポートできるように、県議会としてもしっかりと取り組み、益城町の復興に向けた役割を果たしていくことをお約束しました。



副議長としての公務の様子



7月24日
活動火山・大規模地震対策都道県議会協議会総会



8月4日
熊本県高校生県議会



6月29日
全日本私立幼稚園九州地区設置者・園長研修熊本大会



7月25日
熊本県私立幼稚園研修大会並びに永年勤続表彰式



9月16日
熊本県民体育祭 人吉球磨大会総合開会式



9月28日
熊本県警察学校初任科第307期短期課程生卒業式



10月3日
人吉市女性消防隊・全国女性消防操法大会
優勝蒲島知事報告会



10月20日
山江村山田小学校視察「教育の情報化」研究発表会

政府への要望活動

7月19日、「南九州西回り自動車道」の整備促進を図るため、財務省及び国土交通省に対する要望活動を行いました。

南九州西回り自動車道は、沿線地域の企業立地、交流人口増大による観光振興、熊本が誇る農水産物の輸送迅速化、八代港など海の拠点としての活用に極めて重要であり、熊本地震の際には、県内各地の道路網が寸断される中、被災地への救援輸送路として大きく貢献し、その重要性が再認識されました。

そのため、南九州西回り自動車道におけるミッシングリンク早期解消のための予算の重点配分や芦北出水道路の早期完成などを、財務省及び国土交通省に強く要望を行いました。



10月12日、「地域高規格道路 中九州横断道路」の早期整備を図るため、熊本・大分両県の行政、議会、経済界一体となった政府に対する提言活動を行いました。

中九州横断道路は、熊本と大分を結ぶ地域高規格道路で、九州の産業や地域の活性化、観光振興を図るうえで大変重要な道路です。また、熊本地震では国道57号が寸断され、九州の横軸の脆弱さとリダンダンシーの必要性が再認識されました。

そのため、熊本地震からの復旧・復興や南海トラフ巨大地震への備えとしての幹線道路ネットワーク整備の必要性も訴えながら、国土交通省及び財務省に対して、「命の道」「物流の道」「観光の道」としての中九州横断道路の早期整備を提言し、予算の確保や「熊本市～大津町」の早期事業化等の要望を行いました。

10月25日、「九州中央自動車道の整備促進」を図るため、財務省、国土交通省及び自由民主党への要望活動を行いました。

要望活動には、建設促進協議会の宮崎・熊本両県知事のほか、両県議会・商工会議所、地元首長、道づくりを考える女性の会の皆様が参加しました。

九州中央自動車道は、熊本・宮崎両県をまたがり九州を東西に連絡する道路で、地域活性化や九州の一体的浮揚に寄与する大変重要な路線です。阿蘇、高千穂をはじめとする有力観光地を取り込んだ九州中央地域での広域的な観光圏を形成する一方、災害時の「命の道」としての役割を担うことから、早期完成が悲願となっています。熊本地震の際には、国道218号や445号が被害を受け、ミッシングリンク解消を図る九州の東西軸となる九州中央自動車道の必要性が再認識されました。

そのため、本道路におけるミッシングリンク早期解消のための予算の重点配分や「蘇陽～高千穂間」の計画段階評価の早期完了や「矢部～蘇陽間」の計画段階評価の早期着手等を強く要望しました。私からも、災害発生時や救急医療等「命の道」としての観点からの必要性を強く要望しました。

財務省：長峯 誠 財務大臣政務官
自由民主党：萩生田 光一 幹事長代行・松村 祥史 幹事長代理
国土交通省：石井啓一 大臣



表敬対応

9月11日、熊本ヴォルターズの皆様が、Bリーグ開幕を前に熊本県議会を表敬訪問され、チーム運営会社の湯之上社長や保田ヘッドコーチ、小林キャプテンから、選手の紹介や新シーズンの抱負などを熱くお話しいただきました。私からは、熊本地震に際しての様々なボランティア等に御礼を述べるとともに、B1昇格に向けてエールを送りました。

